



かるかる

2018年 **5**月 vol.272

惑星に魅入られた 奇跡の漫画家・萩尾望都が描きだした星々が煌く、夢の展示空間が実現

HAGIOMOTO SF Artworks

萩尾望都SF原画展

宇宙にあそび、異世界にはばたく

夢の展示空間が実現

会場 北九州市漫画ミュージアム



開催期間 **2018年3月17日(土) - 5月20日(日)**
開館時間 午前11時 - 午後7時
※入館は閉館の30分前まで
※休館日: 毎週火曜日(ただし3月27日、4月3日、5月1日は開館)
©萩尾望都 / 秋田書店

入館料 一般 **800**円 / 中高生 **400**円 / 小学生 **200**円
(640) (320) (160)
【常設展セット券】一般 **1000**円 / 中高生 **500**円 / 小学生 **250**円
(800) (400) (200)

主催 北九州市漫画ミュージアム
協力 株式会社 河出書房新社
最新情報は公式サイトで

※()は北九州市漫画ミュージアム年間パスポート提示者、年長者施設利用証提示者、30名以上の団体の1名あたりの料金。
※未就学児、障がい者手帳等をお持ちの方と付添いの方(1名まで)は無料。

<http://hagiomoto-sf.com/>



〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-5
あるあるCity5階・6階 TEL 093-512-5077

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第56回北九州芸術祭 バレエフェスティバル	13日	14:00	¥2000	北九州バレエ協会 093(881)6569【大野】
	「福田こうへいコンサートツアー 2018 ～真心伝心～」	14日	14:00 18:00	S指定席 ¥6500 ※小学生未満観覧無料	ソワード株式会社 0956(22)2036
	第26回ウチャマグループ特別講演会 講師 養老孟司 氏	15日	18:00 17:00開場	¥3000	(株)ウチャマホールディングス 093(531)0966
	第56回北九州芸術祭 北九州邦友会 名流選	20日	11:00	¥5000	北九州邦友会 090(1342)5620【藤間】
	平成30年度 第48回 北九州市ファミリー劇場 角笛シルエット劇場「ないた赤おに」「つのぶえのうた」 幻想的な影絵に子どもたちは夢中！お話を観た後は元気いっぱい歌を歌おう♪	24日(木)～ 26日(土)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳～中学生) ¥900 親子 ¥1700 ※当日各¥300増 ※2歳以下観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655
	DRUM TAO 2018	27日 28日	17:00 13:00	SS ¥7700 車椅子 ¥7700 S ¥6700 A ¥5700 ※対象:6歳以上	株式会社タオ・エンターテイメント 092(721)2015
中劇場	高校演劇春フェス'18 (高文連演劇部門芸術劇場講習会)	4日(金)	11:00 10:40開場	無料	高文連演劇部門(ひびき高校) 093(881)2355【小原(こはら)】
	北九州子ども劇場5月高学年部中学生以上例会 「松元ヒロソロライブ」(松元ヒロ)	11日	19:00	会費 ※対象:中学生以上 ※子ども劇場会員でない方は お問い合わせください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	K-POP&K-POPカバーダンスコンテスト2018九州大会	12日	15:30 14:30開場	無料	北九州市企画調整局アジア交流課 093(582)2162【田端】
	北九州子ども劇場5月低学年部高学年部合同(小6まで)例会 「弥次さん喜多さんトンちんカン珍道中」(人形劇団ひとみ座)	13日	15:00	会費 ※子ども劇場会員でない方は お問い合わせください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	北九州市民劇場5月例会 劇団民藝 SOETSU-韓くにの白い太陽-	14日	18:30	会費 ※対象:小学生以上 ※市民劇場会員でない方は お問い合わせください	北九州市民劇場 093(541)0075
		15日(火)～ 16日(水)	13:30		
		17日(木)	12:30		
18日(金)	13:30 18:30				
19日(土)～ 20日(日)	13:30				
北九州市制55周年記念 第56回北九州芸術祭 参加 「零のサムライ～松本零士物語」	26日 27日	13:30 18:30 13:30	一般 ¥3000 学生(大学生以下) ¥2000 ※未就学児親子室あり(無料・ 要予約・2組)	劇団青春座 093(922)4995【井生(いおう)】	
小劇場	劇団風の子九州GWファミリー劇場 「やだ、やだ あっかんべー！」	4日(金)	14:00	大人 ¥2300 こども(4歳～高校生) ¥1800 ※当日各¥500増	劇団風の子九州 092(841)7889【鈴木】
	音楽の広場PAM 第119回コンサート ゲスト:田中香織(クラリネット)	6日	14:00	¥1000	音楽の広場PAM(パム) 090(9605)3881【岩崎】
	ともえクラブ発表会	13日	12:00 11:50開場	無料	ともえクラブ 090(1366)6661
	北九州子ども劇場5月乳幼児部例会 「かぜのうた」(表現教育研究所)	20日	11:15 11:05開場 13:30 13:20開場	会費 ※対象:3歳以下 ※子ども劇場会員でない方は お問い合わせください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	寿歌(ほぎうた) 演劇史に輝く北村想の代表作。核戦争後の荒野を放浪する男女3人の物語。	26日(土)～ 27日(日)	14:00	一般 ¥3500 高校生(的)チケット ¥1000 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	2018モーヴ展 絵画	2日(水)～8日(火)	無料	朝日カルチャーセンター 090(5921)8181
	第31回海峡の風展 絵画	9日(水)～15日(火)	無料	海峡の風 090(8416)4603
	北九州柳史会 俳画展 俳画	16日(水)～22日(火) 10:00～18:00	無料	北九州柳史会 093(561)1500
	人物を描く会展 絵画	23日(水)～29日(火)	無料	人物を描く会 093(551)6351
	第2回早鞆の会 絵画	5/30日(水)～6/5日(火)	無料	早鞆の会 093(471)8286

八幡東 北九州市立響ホール

〒812-0111 北九州市東区平野1-1-1 電話093(662)4010 八幡駅 徒歩15分
 八幡駅入口第一 徒歩10分
 国際文化交流センター 徒歩3分 休年未年始、隔月1回(不定休) 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
北九州演奏家グループ「虹の会」55周年記念 花田佳子 ソプラノリサイタル ベッリーニ: 3つのアリエッタ、オペラ「夢遊病の女」より「ああ、信じられないわ」 ほか	6(日)	14:00	一般 ¥1500 学生(小~高校生) ¥500 ※全席自由	北九州演奏家グループ「虹の会」 090(1089)1226【花田】
九州交響楽団 第64回 北九州定期演奏会 J.ウィリアムズ:「スター・ウォーズ」帝国軍のマーチ ほか	12(土)	15:00	一般 ¥3700 学生(小~大学生) ¥1100 会員割引 ¥3000 ※対象:小学生以上 ※全席自由	(公財)九州交響楽団 九響チケットサービス 092(823)0101【引地】
響ホールワンコインコンサート2018 川越塔子(ソプラノ) ブッチーニ: 歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」 ほか	18(金)	11:45	一般 ¥500 ※対象:小学生以上 ※全席指定	響ホール音楽事業課 093(663)6661
合唱組曲「北九州」誕生40周年記念演奏会	19(土)	14:00	無料 (要整理券) ※全席自由	北九州をうたう会 093(581)1922【森】
第3回 ヤマハジュニアピアノコンクール エリアファイナル	20(日)	お問い合わせ ください	無料 ※全席自由	ヤマハ音楽振興会 092(832)8050【山副】

門司 出光美術館(門司) 所門司区東港町2-3 電話093(332)0251 開10:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 門司港駅 徒歩8分 門司IC 約10分 休月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、展示替期間、年末年始

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
近代日本の美 上村松園・東山魁夷をはじめ近代に活躍した巨匠たちの作品をご紹介します	開催中~6/17(日)		一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251
講演会 「近代の絵画を見る楽しみー上村松園を中心に」 美術鑑賞をさらに深め、展覧会をお楽しみいただけます	12(土)	14:00~ 15:30 (受付13:30~)	一般 ¥800 (入場料込) ※要事前申込(定員120名)	
列品解説 学芸員が展示作品をわかりやすく解説します	13(日) 27(日)	①11:00 ②14:00	無料 ※入場料が必要	

門司 旧門司税関 所門司区東港町1-24 電話093(321)4151 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩3分 休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
1階	幸せだなあ~ 傘寿記念「加山雄三アートの世界展」 海や愛をテーマにした油彩画、水彩画、版画作品約70点の展示	4/20(金)~5/20(日)	一般 ¥600 小中学生 ¥200	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
2階	花映会写真展	22(火)~28(月)	無料 ※22(火)は12:00から、28(月)は16:00まで	
	小倉みなみフォトフレンズ会員展	5/29(火)~6/4(月)	無料 ※5/29(火)は12:00から、6/4(月)は13:00まで	

門司 旧門司三井倶楽部 所門司区港町7-1 電話093(321)4151 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩1分 休なし

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
フラワーコンサート 「花を愛でながら音楽を楽しむ」をテーマにクラシックコンサート。出演:響ホール室内合奏団	13(日)	13:30 15:30	¥500 ※各40分 ※要事前申込	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司港レトロ展望室 所門司区東港町1-32 電話093(321)4151 開10:00~22:00(カフェは20:30まで※天空ジャズ開催日以外のカフェの営業時間は「関門海峡&門司港レトロ」ホームページを確認ください) 門司港駅 徒歩5分 休年4回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ 出演:近藤タケユキデュオ(トリオ)	12(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館 所門司区老松町3-2 電話093(321)2907 開9:00~22:00
 門司港駅 徒歩13分 関門トンネル車道IC 徒歩2分 レトロ東本町1丁目 徒歩3分 休年未年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	門司みなと祭カラオケ大会	20(日)	9:20	¥600 (前売・当日共)	門司みなと祭協賛会 093(321)2381
	平成30年度 第48回 北九州市ファミリー劇場 角笛シルエット劇場「ないた赤おに」「つのぶえのうた」 幻想的な影絵に子どもたちは夢中! お話を観た後は元気いっぱい歌を歌おう♪	28(月)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳~中学生) ¥900 親子 ¥1700 ※当日各¥300増 ※2歳以下膝上観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655

門司 旧大連航路上屋 所門司区西海岸1-3-5 電話093(322)5020 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
1階	海峡寄席 北九州を中心に活動している素人落語サークル「ざんなん落語の会」の楽しい落語や漫談	13(日)	14:00~ 15:30	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
2階	ゴールドデンウィークスペシャルライブ2018 ①ザ・グラシアス ②門司学園吹奏楽部 ③新日鐵住金スイングスペース ジャズオーケストラ	①3(木祝) ②4(金祝) ③5(土祝)	14:00~ 16:00	無料	

門司 松永文庫 所門司区西海岸1-3-5(旧大連航路上屋1F) 電話093(331)8013 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
松永文庫企画展 「市制55周年記念 北九州市ゆかりの作家原作映画資料展」 その1	4/11(水)~7/8(日)	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司港美術工芸研究所

門司区東港町6-72 港ハウス2F ☎093(322)1235 開10:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
	「アートフェスタ」ワークショップ 作品展示と布のアクセサリ、愛犬の彫刻制作等のワークショップを開催	3(木祝)	13:00~17:00	無料 ※当日先着各5名程度	門司港美術工芸研究所 093(322)1235

小倉北 アルモニーサック北九州ソレイユホール etc. 小倉北区内大手町12-3 ☎093(592)5405 公演によって異なります
 小倉駅 徒歩30分 西小倉駅 徒歩15分 ソレイユホール・ムーブ前 徒歩1分
 休年末年始、毎月1回(不定休) P80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	コンフォート・ウインドアンサンブル 30周年記念コンサート	3(木祝)	14:00	一般 ¥900 学生 ¥400 ※当日 ¥100増	コンフォート・ウインドアンサンブル 090(3410)3799【藤河】
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:漫画家・京都精華大学教授 竹宮 恵子 氏	19(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	氷川きよしコンサートツアー 2018 ~日本全国 歌の渡り鳥3~	20(日)	13:00 17:00	全席指定 ¥7500 ※対象:小学生以上	(株)鈴木企画 092(285)4864

小倉北 到津の森公園 etc. 小倉北区内上到津4-1-8 ☎093(651)1895 開9:00~17:00
 到津の森公園前 徒歩1分 困なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	春の企画展「到津の森と木の動物たち~チェンソーカービング 林隆雄展~」 チェンソーだけで木材から生み出されるさまざまな動物たちの彫刻作品約50点を展示	3/17(土)~5/31(木)	無料 ※別途入園料が必要	到津の森公園 093(651)1895

小倉北 北九州市漫画ミュージアム etc. 小倉北区内浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) ☎093(512)5077 開11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで)
 小倉駅 徒歩2分 休火曜日(ただし、5/1は臨時開館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	萩尾望都SF原画展 宇宙にあそび、異世界にはばたく 日本の少女漫画史におけるSFの黎明期を担った萩尾望都のカラーイラストレーション、コミック生原稿など、約400点のSF原画を展示。	3/17(土)~5/20(日)		一般 ¥800 中高生 ¥400 小学生 ¥200 ※常設展セット券 一般 ¥1000 中高生 ¥500 小学生 ¥250	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
ミニギャラリー 常設展示室	北九州漫画家列伝~篠塚ひろむ②~ 本市出身の漫画家について出版資料等で紹介	2/17(土)~5/11(金)		無料 常設展入場料が必要	
ミニギャラリー 常設展示室	海峡マンガ合戦~九州ブロック 尚月地~ 日本漫画家協会九州ブロックと中国ブロックに所属する作家のミニ個展シリーズ。	3/10(土)~5/11(金)		無料 常設展入場料が必要	
ミニギャラリー 常設展示室	木原敏江原画展 少女漫画家・木原敏江の美しいカラーイラストレーション原画を中心とするミニ個展。	3/24(土)~5/31(木)		無料 常設展入場料が必要	
イベントコーナー 常設展示室	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。	3(木祝) 26(土)	13:30~16:30	無料 常設展入場料が必要 ※当日各先着20名、途中参加可	
イベントコーナー 常設展示室	漫画スクール テーマ①「ゴールデンウィークに漫画を描こう!」(自由参加) ②漫画スクール上級編(ストーリー創作方法)	①5(土祝) ②20(日)	13:00~16:00	無料 常設展入場料が必要 ※対象:①小学3年生以上、②高校生以上 ※①当日先着20名(途中参加可)、 ②要事前申込(定員先着20名)	

小倉北 北九州市立小倉城庭園 etc. 小倉北区内城内1-2 ☎093(582)2747 開9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで
 小倉駅 徒歩15分、西小倉駅 徒歩10分 困なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
展示室 企画	~謎多き職人集団の足跡をたどる~ 小倉鋳物師と芦屋鋳物師 中世から近世にかけて活躍した小倉鋳物師と芦屋鋳物師の足跡を紹介します。	開催中~6/24(日)		一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
研修室	講演会「芦屋鋳物師の足跡をたどる ~芦屋釜を生み出した職人たち~」 茶の湯釜の名品「芦屋釜」を生み出した芦屋鋳物師の足跡をたどります。	19(土)	14:00	一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	
和室	子ども茶会 茶道を習っている小学生から高校生までの子どもたちがお点前を披露します。	5(土祝)	10:00	¥500 (薄茶一席・入館料込)	
書院棟	春のジャズナイト ライトアップした日本庭園を眺めながら、ジャズを鑑賞します。	12(土)	18:00	¥1500 (呈茶付・入館料込)	

小倉北 北九州市立こども文化会館(併設到津市民センター) etc. 小倉北区内下到津4-3-2 ☎093(592)4152 開9:00~17:00
 小倉北特別支援学校 徒歩1分、下到津 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 P20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
図書室	ビデオるーむ 「さまりのないくに」「おおきなかぶ」「とべないホテル」	13(日)	14:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
	おはなしワールド 絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど	26(土)	14:00	無料	

小倉北 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ etc. 小倉北区内大手町11-4 ☎093(583)3939 開9:30~21:30 西小倉駅 徒歩15分
 ソレイユホール・ムーブ前 徒歩1分
 休所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始 P有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	スプリングコンサート ピアノ発表会	6(日)	13:00	無料	Kaneko Music Academy 093(231)1145
	秋桜の会 おさらい会 ピアノ発表会	13(日)	13:00	無料	秋桜の会 090(4981)4026
	第209回 北九州市民寄席 春風亭一之輔独演会	26(土)	14:00	一般 ¥3900 会員 ¥3100 ※当日一般 ¥500増	NPO法人古典落語を守る会 080(2024)4774

小倉北 北九州市立美術館分館  所小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F ☎093(562)3215 開10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
 所「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 所「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 休年末年始および館内整理日 

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
展示室	再興第102回 院展  日本美術院による同人作家の新作をはじめ、受賞作品、九州出身・在住作家の入選作品を展示	4/6(金)~5/6(日)	一般 ¥1000 高大生 ¥600 小中生 ¥400 ※20名以上の団体料金 一般¥800 高大生¥400 小中生¥300	北九州市立美術館分館 093(562)3215
入館準備室	日本画ワークショップ作品展 井手康人氏が霧丘小学校の6年生を対象に行った日本画ワークショップでの成果作品を展示	4/6(金)~5/6(日)	無料	

小倉北 北九州市立松本清張記念館   所小倉北区城内2-3 ☎093(582)2761 開9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 所「西小倉駅」徒歩5分 所「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 休年末

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
展示室	開館20周年記念プレ事業「開館20年の軌跡展~終わりなき探求~」 	2/1(木)~5/20(日)		無料 常設展示観覧は別途入館料が必要	松本清張記念館 093(582)2761
展示室	松本清張記念館 第15回朗読劇「或る『小倉日記』伝」、「霧の旗」 26日は「或る『小倉日記』伝」、27日は「霧の旗」。それぞれ要事前申し込み。	26(土)	19:00~20:45	¥1000	松本清張記念館・ 松本清張記念館友の会 093(582)2761
		27(日)	15:00~17:00	※要事前申込、抽選50名	

小倉北 小倉井筒屋  所小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111(代) 開10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場
 所「小倉駅」徒歩7分 休不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
新館7階 大画廊	初夏の掛軸秀作展 初夏から夏に向かって飾る掛軸を中心に約50点を展示。	2(水)~15(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	Nobu Haihara 私の地中海 ノブ・ハイハラ 地中海の風景を中心に海外で描きためた作品を紹介。	16(水)~22(火)	無料	
	~旅する日常~ 太田久代シルクに描いた作品展 友禅染のように染料を使って直接絹地に描いた作品を紹介。	23(水)~29(火)	無料	
新館7階 小画廊	鍋島段通 吉島家展 江戸時代、鍋島藩主に愛用された鍋島段通を復元、織り上げた作品40点を展示。	5/30(水)~6/5(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	石井清子 日本画展 猫を中心とした小品約20点を展示。	2(水)~8(火)	無料	
	企救焼 熊谷光峰・孝司作陶展	9(水)~15(火)	無料	
	穴窯による焼締陶 稲葉幸作展 釉薬を使わず土の特長を生かした素朴な味わいの作品約80点を展示。	16(水)~22(火)	無料	
	~ヨーロッパの風~ 第9回 荒木淳一 油絵展 南欧の風景を中心に暖かい色彩で描いた新作など約30点を展示。	23(水)~29(火)	無料	
	美濃焼 加藤 健 茶陶展 志野を中心とした茶陶作品を紹介。	5/30(水)~6/5(火)	無料	

小倉北 小倉城  所小倉北区城内2-1 ☎093(561)1210 開9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで
 所「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
1階 天守閣	小倉城 所蔵品展  小倉城所蔵品(書・絵・甲冑他)約30点を展示	開催中	一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093(561)1210

小倉北 水環境館  所小倉北区船場町1-2 ☎093(551)3011 開10:00~19:00
 所「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 所「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール 多目的	「歌とピアノとバイオリンの奏」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子 バイオリン:加来 洋子	16(水)	14:00	無料	水環境館 093(551)3011

小倉南 小倉南生涯学習センター   所小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 開9:00~22:00 所「小倉南区役所」徒歩1分、「企教中学校前」徒歩2分
 所(モノレール)「北方駅」徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	カラオケ発表会	6(日)	9:30	無料	カラオケ今村教室 090(2584)8787【今村】
	歌謡の会 歌謡フェスティバル	27(日)	9:30	無料	小倉南文化連盟 歌謡の会 093(471)9638
コナ 祭	小倉南美術協会洋画部会展	23(水)~30(水)	9:00~17:00	無料 ※23(水)は12:00から、30(水)は15:00まで	小倉南美術協会洋画部 090(8763)7753【山本】

小倉南 平尾台自然の郷    所小倉南区平尾台1-1-1 ☎093(452)2715 開9:00~17:00(3月~11月)※5/3~6は18:00まで開館 所「小倉南IC」約20分
 所「石原町駅」よりタクシー、おでかけ交通で約15分 所「中谷営業所」よりタクシー、おでかけ交通で約20分 休火曜日(祝日の場合は翌日休園)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	PROGRESSダンスパフォーマンス 北九州市を中心に活動するダンススクールPROGRESSによるバリエーション豊富なダンスショー。	3(木祝)	12:15~12:45 15:15~15:45	無料	平尾台自然の郷 093(452)2715
	パープルウォーター LIVE ロック好きな親父たちによる親父バンドLIVE。ロックからポップスまで馴染みのある曲をお届けします。	3(木祝)	13:15~14:45	無料	
	メロンちゃんバルーンアートショー 女の子ピエロ「メロンちゃん」の色とりどりの風船で作るバルーンアートショー	4(金祝)	12:15~12:45 15:15~15:45	無料	
	eco実験パフォーマー「らんま先生」のわくわくサイエンスショー エコをテーマにした「楽しく・分かりやすい」サイエンスパフォーマンスショー	5(土祝)	12:15~12:45 15:15~15:45	無料	

若松 若松市民会館

所若松区本町3-13-1 画093(771)8131 画9:00~22:00
 画「若松駅」徒歩1分 画「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 画年末年始 画110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	平成30年度 第48回 北九州市ファミリー劇場 角笛シルエット劇場「ないた赤おに」「つぶえのうた」 幻想的な影絵に子どもたちは夢中! お話を観た後は元気いっぱい歌を歌おう♪	22(火)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳~中学生) ¥900 親子 ¥1700 ※当日各¥300増 ※2歳以下観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655

若松 現代美術センター CCA北九州

所若松区ひびきの2-5 学術研究都市 画093(695)3691 画10:00~17:00(展覧会開催時のみ)
 画市営バス「学研都市ひびきの」徒歩1分 画年末年始

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
大ホール	ヨハン・グリモンプレ展 ダイアル ヒーストリー(1997)	4/16(月)~5/18(金) (日・祝休み)	無料 ※土曜は12:00から	現代美術センター-CCA北九州 093(695)3691

八幡東 北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター)

所八幡東区東田2-2-11 画093(663)5411 画平日9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
 画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩3分
 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 画大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室	春企画展「〜遊ぶ・学ぶ・作る〜くらしを包むパッケージ展」 生活を支える包装技術。素材を生かして中身を守る、その知恵と工夫にスポットライトを当てる。	3/24(土)~7/1(日)	大人 ¥300 小人(小中学生) ¥100 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館(自然史・歴史博物館)

所八幡東区東田2-4-1 画093(681)1011 画9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩1分
 画年末年始、6月下旬頃(約1週間) 画大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	春の特別展「Bones ~骨、ほね、ホネ~」 動物の全身骨格や部分骨を展示、さまざまな骨の形と役割を紹介します。	開催中~5/13(日)		大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
大ホール	春の特別展関連イベント「ワークショップ:タッチ・ザ・ボーン」 いろいろな種類の骨、特に頭の骨の標本にふれながら観察します。	12(土)	①11:00 ②14:00	要特別展入場料 ※小学生未満は保護者の参加が必要 ※各回定員先着20名	
大ホール	たいけん講座「若武者に変身!」 端午の節句にちなんで甲冑の着用体験をします。	5(土)祝	①10:30 ②13:00 ③15:00	常設展のチケットが必要 ※対象:鑑のサイズに合う方 (小学生以下は保護者の参加が必要) ※各回定員10名、30分前から整理券配布	
大ホール	野外観察会「バードウィーク市民探鳥会」 バードウィークにちなんで山野の初夏の野鳥を観察します。	13(日)	9:30	¥100 ※小学生以下は保護者の参加が必要 ※中学生以下無料	
大ホール	歴史講演会「朝鮮通信使について」 講師:大阪歴史博物館学芸課長 大澤 研一 氏	19(土)	13:30	資料代 ¥500 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
大ホール	室内講座「いのちのたび子ども教室(前期)」 博物館の特色を生かした体験活動などを行い、自然や文化について学習します。	5/26(土)~ 9/22(土)	13:30	保険代 ¥300 (全6回分) ※対象:小学4年生~中学3年生 ※要事前申込 ※おおむね第2、4土曜日に開催	
大ホール	ジオハイキング「探検! 化石の島:藍島」 化石観察やメノウ探しなどを通し、藍島のジオの歴史を紹介します。	27(日)	10:00	保険代 ¥50 別途船代が必要 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者の参加が必要)	

八幡東 北九州市立児童文化科学館

所八幡東区桃園3-1-5 画093(671)4566 画9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 画「市立児童文化科学館前」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
館内	第44回わくわくサイエンスキッズ2018 身近な科学やものづくりの楽しさを体験	3(木)祝	10:00~ 15:00	無料 ※全館無料	児童文化科学館 093(671)4566
大集会室	木のおもちゃランド 「あむし工房」湯元桂二さんの手作り木のおもちゃを展示	4(金)祝	10:00~ 15:00	無料	
大集会室	サイエンスショー 「すごいぞ! 水や大気の力」	5(土)祝	14:00~ 14:50	無料	
プラネタリウム	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、月と金星・木星など春の星空を望遠鏡で観察	26(土)	19:30~ 21:00	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者の参加が必要 ※先着100名、12時から電話受付開始	

八幡東 北九州市立西部勤労婦人センター(レディスやはた)

所八幡東区尾倉2-6-6 画093(661)1122 画9:00~21:00、日曜日は17:00まで
 画「八幡駅」徒歩10分 画「八幡駅入口第一・第二」、「市立八幡病院」徒歩5分
 画月曜日、祝日、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
体育室	開館41周年記念講演会「ダニエルのおすすめ、自分らしい生き方」 講師 ダニエル・カール 氏(タレント・山形弁研究家)	12(土)	13:30	無料 ※要事前申込	北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた) 093(661)1122

八幡西 北九州市立子どもの館

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F 画093(642)5555 画10:00~19:00
 画「黒崎駅」徒歩1分 画「黒崎バスセンター」徒歩1分 画5/2、16、17

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	JOUのバルーンアートショー ケタ外れのスピードで出来上がるバルーンアートの世界をお楽しみください。	6(日)	13:00 15:00	無料	北九州市立子どもの館 093(642)5555

八幡西 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 etc.

〒812-0166 八幡西区木屋瀬3-16-26 ☎093(619)1149 開9:00~17:30(入館は17:00まで) 〰「筑前植木駅」徒歩15分 〰(筑豊電鉄)「木屋瀬駅」徒歩5分 〰九州自動車道「八幡IC」、北九州市都市高速「馬場山ランプ」約10分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
展示室	第69回企画展「木屋瀬 郷土の絵師」展 木屋瀬出身絵師の作品を展示	4/29(祝)~6/10(日)		大人 ¥200 高校生 ¥100 小中学生 ¥50	長崎街道木屋瀬宿記念館 093(619)1149
座	第17回 木屋瀬芸術祭	3(休)~5(土)祝	10:00	無料	

八幡西 黒崎井筒屋

〒812-0166 八幡西区黒崎1-1-1 ☎093(643)5111(代) 開10:00~19:30※各最終日は17:00に閉館 〰「黒崎駅」隣接 休不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	開演	入場料	問合せ先
6階 ギャラリー	砥部焼 人気窯フェア 六つの窯の砥部焼を一堂に集め展示	1(火)~6(日)		無料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	山村織物 久留米絨展 日本三大絨の一つとされる久留米絨の作品を展示。	8(火)~13(日)		無料	
	~夢とロマンを求めて~ 清水新也 油絵展 童心をテーマに描かれたピエロやふくろうなど心癒す作品を約20点展示。	15(火)~20(日)		無料	

八幡西 黒崎ひびしんホール etc.

〒812-0166 八幡西区岸の浦2-1-1 ☎093(621)4566 開9:00~22:00 〰「黒崎駅」徒歩10分 〰(筑豊電鉄)「黒崎駅前」徒歩10分 〰「熊手四ツ角」徒歩1分 〰北九州市都市高速「黒崎IC」5分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州アカデミー少年少女合唱団 第44回定期演奏会	5(土)祝	18:00	¥1000	北九州アカデミー少年少女合唱団事務局 070(5488)1535
	第56回北九州芸術祭 神洲太鼓ファミリーコンサート2018	6(日)	13:00	大人 ¥1500 小人(3歳~中学生) ¥1000 ※当日各¥500増	神洲太鼓 093(695)0788【小路】
	第9回マスターズコーラス北九州	13(日)	13:00	無料	第9回マスターズコーラス北九州 093(612)1296【宮崎】
	北九州子ども劇場5月低学年部高学年部合同(小6まで)例会 「弥次さん喜多さんトンちんカン珍道中」(人形劇団ひとみ座) 日本を代表する大長編コメディ「東海道中膝栗毛」	14(月)	18:30	会費制	北九州子ども劇場 093(884)3834
	第10回黒崎よさこい祭り 黒崎よさこい×俺-KUROSAKI	20(日)	13:00	¥2000	株B2 えんた〜ぶらいず 080(4315)0489
中ホール	平成30年度 第48回 北九州市ファミリー劇場 角笛シルエット劇場「ないた赤おに」 「つぶえのうた」 幻想的な影絵に子どもたちは夢中! お話を観た後は元気いっぱい歌を歌おう♪	23(水)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳~中学生) ¥900 親子 ¥1700 ※当日各¥300増 ※2歳以下膝上観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655
	第35回新きたぎゅう音楽塾 in 黒崎 弦楽アンサンブルの愉しみ方 上野美科(ヴァイオリン)・杉野貴恵子(ヴィオラ)・堀川真理子(チェロ)	7(月)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	合唱の街・北九州 黒崎ひびしんうたごえホール ~みんなで楽しく歌いましょう~	11(金)	13:00	¥500	
	Felice(フェリーチェ)声楽発表会	12(土)	14:30	無料	Felice(フェリーチェ) 093(611)4155【江崎】
	ピティナ・ピアノステップ 八幡地区	13(日)	10:30	無料	ピティナ北九州 ひびきのステーション 093(531)4342
	Ensemble Noir 弦楽三重奏の調べII アンサンブル ノアール ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロの響演	26(土)	14:00	一般 ¥2500 学生 ¥1000 ※当日¥500増	アンサンブル ノアール 090(7294)1612【杉野】
	シャンソンコンサート	27(日)	15:00	無料	ラージュ・ドール 093(618)5819

八幡西 八幡西生涯学習総合センター

〒812-0166 八幡西区黒崎3-15-3 ☎093(641)9360 開9:00~22:00 〰「黒崎駅」徒歩1分 〰「黒崎IC」約6分 休年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
コミュニティルーム	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 音楽のある街づくりミニコンサート 毎月第2土曜日に、ジャズやボサノバ、映画音楽などを演奏するミニコンサートを実施	12(土)	12:00~13:00	無料	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 093(671)0411【石橋】

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

〒812-0166 八幡西区黒崎3-15-3コミュニティ3F ☎093(644)5206 開9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる 〰「黒崎駅」徒歩1分 休年末年始および館内整理日

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
全展示室	北九州地区南北墨画会作品展 水墨画	22(火)~27(日)	10:00~17:00	無料 ※27日は15:00まで	南北墨画会 090(2854)5257【寺尾】
	第71回示現会北九州展 洋画	5/29(火)~6/3(日)		一般 ¥500 ※大学生以下無料 ※6/3日は17:00まで	一般社団法人 示現会 090(3370)7524【膳夫】
展示室1	豊前神楽写真展 写真	7(月)~13(日)		無料 ※7月は12:00から、13日は17:00まで	090(8765)0100【井上】
展示室2	M's トールペイント作品展 トールペイント作品	16(水)~19(土)	10:00~18:00	無料 ※19日は15:00まで	M's トールペイント 093(622)4245【橋本】
	高井琮玄と門下生佛像彫刻展 彫刻	8(火)~13(日)	10:00~18:00	無料 ※13日は16:00まで	一乗院佛像彫刻所北九州支部 0947(32)2118【高山】
	平成30年度民生委員・児童委員活動啓発パネル展 その他	14(月)~18(金)	10:00~17:00	無料 ※14日は12:00から	北九州市民生委員児童委員協議会 093(873)1296

〒戸畑区西鞆ヶ谷町21-1 ☎093(882)7777 開9:30~17:30(入館は閉館30分前まで)

☎「美術館口」徒歩10分、「七条」「美術館口」より無料シャトルバス運行 ☎210台

☎月曜日(祝日・振替休日の場合翌日休館)、年末年始、5/7~18は館内整理のため本館のみ臨時休館(アネックス市民ギャラリーは開館)

戸畑 **北九州市立美術館本館**



会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	森山安英 解体と再生 障 1987年以降の全シリーズを一堂に会し、生涯、北九州の地で「絵とは何か」を問い続けてきた森山の全貌を明らかにする初の大規模展覧会。	5/19(土)~7/1(日)		一般 ¥1100 高大生 ¥ 600 小中生 ¥ 400 <small>※前売り及び20名以上の団体料金 一般¥900 高大生¥400 小中生¥300</small>	北九州市立美術館 093(882)7777
	コレクション展 I 特集 色と形にみる音のはじまり 障 「色・形・音」をテーマに、色彩や造形などの視覚効果だけでなく、イメージをふくらませ、音や音楽を喚起させるような作品を厳選。	4/14(土)~7/29(日)		一般 ¥150 高大生 ¥100 小中生 ¥ 50 <small>※20名以上の団体料金 一般¥120 高大生¥80 小中生¥40</small>	
市民ギャラリー	第46回 九州女流展 洋画・日本画・工芸	2(水)~6(日)	9:30~17:00	無 料 <small>※6日は16:00まで</small>	九州女流美術協会 090(3416)3319【秋吉】
	「麻舎」布と糸で拓く!! 布と糸による作品	8(火)~13(日)		無 料 <small>※13日は16:30まで</small>	アトリエ麻舎 093(961)6601【細川】
	第38回九州全展 洋画・日本画・染色	15(火)~20(日)	9:30~17:00	無 料 <small>※20日は16:00まで</small>	全日本美術協会 090(2225)2418【末廣】
	中村キルトクラブパッチワークキルト展 パッチワークキルト	22(火)~27(日)		無 料 <small>※27日は16:30まで</small>	中村キルトクラブ 093(741)5485【森口】

戸畑 **戸畑市民会館(ウェルとばた内)**



〒戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 開9:00~22:00

☎「戸畑駅」徒歩1分 ☎「戸畑駅」徒歩1分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	ジュニア ピアノコンサート ピアノの学習者の初歩からプロのピアニストのソロ・連弾があります	3(木)祝	13:00	無 料	ムジーク・エスポアール 093(691)9568【田村】
	北九州市三曲協会連合会演奏会	13(日)	11:00	無 料	北九州市三曲協会連合会 093(244)1670【工藤】
	平成30年度 第48回 北九州市ファミリー劇場 角笛シルエット劇場「ないた赤おに」「つのぶえのうた」 幻想的な影絵に子どもたちは夢中! お話を観た後は元気いっぱい歌を歌おう♪	21(月)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳~中学生) ¥ 900 親子 ¥1700 <small>※当日各¥300増 ※2歳以下膝上観覧無料</small>	北九州芸術劇場 093(562)2655
	大正琴・文化箏振興会 第18回定期演奏会 夫婦春秋 てんと虫のサンバ 越後獅子 長良川艶歌 手紙 私はピアノ	26(土)	13:00	無 料	大正琴・文化箏振興会 森ん子の会 093(642)9054【中山】
中ホール	第26回 築地Piano教室 発表会	3(木)祝	10:00	無 料	築地Piano教室 093(622)3525【築地】
	子供の日 ヴァイオリン・チェロ ソロコンサート	5(土)祝	13:30	無 料	篠崎ミュージックアカデミー北九州 093(921)0459【吉田】
	高橋俊伎 サクソフォン ソロコンサート 有名クラシックから現代曲まで幅広い選曲でお楽しみいただけます!	12(土)	18:00	一般 ¥3000 小学生~大学生 ¥1500	090(1365)4334【飯田】
	笹部聡子 ピアノコンサート 障 出演:笹部聡子[ピアノ]、田室信哉[フルート]、山田俊之[ポディーパーカッション]	13(日)	14:00	一般 ¥2000 高校生以下 ¥1000	北九州楽友協会 093(622)1900【江里口】
	松川久美子 クラリネットリサイタル Vol.3	18(金)	19:00	一般 ¥2500 学生(小~大学生) ¥1500 <small>※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※小学生未満親子観覧席有り</small>	松川
	10周年記念 大宅歌謡教室 カラオケ発表会	20(日)	9:30	無 料	大宅歌謡教室 090(9589)0388【大宅】
	映画「憲法を武器として-恵庭事件 知られざる50年目の真実」上映	25(金)	14:30 18:30	¥1000	映画「恵庭事件」上映 北九州実行委員会 090(3418)5773【野瀬】
	第3回 グランドシニアシャレーネショウ IN 北九州 65歳以上のシニアがお洒落をして、レッドカーペットをランウェイ。	26(土)	13:00	無 料	NPO法人 明日はもっと綺麗隊 090(6630)5729【成瀬】
くにたちコンサート2018 ~新人を迎えて~ ピアノ、声楽、マリンバ、合唱など、会員による演奏会。	27(日)	14:30	一般 ¥1500 高校生以下 ¥ 500	国立音楽大学 福岡県同調会 北九州支部 093(691)1468【相良】	
交流 ウェルカムコンサート 出演者:吉田恵美(ピアニスト)	10(木)	12:20	無 料	ウェルとばた総合案内 093(871)7200	

戸畑 **戸畑生涯学習センター**

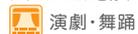


〒戸畑区中本町7-20 ☎093(882)4281 開9:00~22:00 ☎「戸畑駅」徒歩5分

☎「戸畑駅」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ギャラリー	トールペイント作品展	26(土)	10:00~16:00	無 料	ペイントスタジオ ルレーブ 090(3418)0547【浅野】

ジャンルごとに色分けして表記しています



美術・展示

etc. 映像・その他催し

※4月12日現在の情報です

※催しは内容など変更になる場合がございます

障 障害者手帳減免があります



2018年
5月号表紙
門司港駅

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2018.5.1 ■発行/北九州市

■編集・制作/ (公財) 北九州市芸術文化振興財団 文化情報課 〒 803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11-5F

TEL:093(562)3027 FAX:093(562)3029 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1809002A号

情報コーナー

■響ホール音楽練習室 利用のご案内

国際村交流センター2F（八幡東区平野）。音楽専用ホールである響ホールの拠点施設としての機能強化を図ることを目的に、音楽練習室を整備しました（2018年4月16日から利用開始）。

〈概要〉利用時間午前9時から午後10時まで。第1練習室63平方メートル。第2練習室50平方メートル。2部屋ともグランドピアノ設置。使用料など詳細はお問い合わせください。
北九州市立響ホール
093（662）4010



■九州交響楽団

第64回北九州定期演奏会

5月12日（土）午後2時開場、同3時開演。北九州市立響ホール（八幡東区平野）。佐藤俊太郎を指揮に迎え開催。曲目は、「ウィリアムズ『スター・ウォーズ』帝国軍のマーチ」、F.ロウ

「マイ・フェア・レディ」踊り明かそう」、チャイコフスキー「眠りの森の美女」パノラマ・ワルツ」などなじみ深い曲目を演奏。全席自由。入場料、一般3700円、学生1100円、会員割引3000円。また開演前の2時30分から会場内ロビーでロビーコンサートを開催。北九州市出身の楽団員が登場予定。九響チケットサービス
092（823）0101

九州交響楽団 第64回北九州定期演奏会』チラシ

■北九州市制55周年記念事業

オルガントリオ

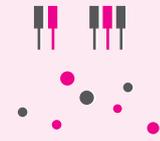
トリオ・ティエポロ

6月3日（日）午後2時30分開場、同3時開演。黒崎ひびしんホール大ホール（八幡西区岸の浦）。出演、オルガン井上圭子、ソプラノ市原愛、トランペットはアンドレ・アンリ。ヘンデル「オラトリオ『サムスン』より、輝かしいセラフィムに」、バッハ/グノー「アベ・マリア」、アルビノーニ「トランペット協奏曲短調」ほか。バロック音楽から日本の歌曲を演奏。全席指定。入場料、一般2500円、友の会2000円、高校生以下1000円。当日各300円増。
黒崎ひびしんホール
093（621）4566

『オルガントリオ
トリオ・ティエポロ』チラシ

永野栄子

いろはに ぴあの



平昌オリンピック、盛り上がりでしたね。たくさんさんの感動シーンに何度も泣きました。スポーツは良いですね。私は不調を感じる時はほとんどが運動不足と決まっています、運動神経は決して良いほうではないのですが、からだを動かすことは大好き。ですから、レッスン中も運動系の例え話が数多く登場します。

異分野から学べること

勢。パシユートのスタート時、3人が縦に並ぶところは、和声の感じ方。フィギュアスケートの氷上以外の練習は、楽器を弾かずにする練習。回転競技のコブを越える時のリズム感。挙げたらキリがありません。参考に

鍛え上げられたアスリートたちの身体の使い方、動かし方、トレーニング方法などは参考になることがいっぱいあります。野球やゴルフのスイングは、ピアノのタッチ。野球の内野手の動きや構えは、椅子に座った時の姿勢。パシユートのスタート時、3人が縦に並ぶところは、和声の感じ方。フィギュアスケートの氷上以外の練習は、楽器を弾かずにする練習。回転競技のコブを越える時のリズム感。挙げたらキリがありません。参考に

したね。スーパースターの出現はその競技の人気につながり、注目度は発展を後押しします。日本の音楽界。羽生さんのような、将棋界の藤井さんのようなスーパースター現れないかしら。

CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど

メディアサイト「CulCul・かるかる」がリニューアル!!

メディアサイト「CulCul・かるかる」がリニューアルしました

- ① 市内の文化・芸術のイベント情報をらくらく検索
イベントカレンダーやイベント検索機能を追加しました
- ② ポータルサイトとしての機能充実
リンク集を追加しました
- ③ 北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」の記事がホームページでも引き続きご覧いただけます

北九州市文化芸術メディアサイト

CulCul・かるかる

<http://www.kitakyushu-culcul.jp>

かるかる
CulCul
Culture&Civitate



埋蔵文化財 hiroba

遺跡からのメッセージ

(公財)北九州市芸術文化振興財団
埋蔵文化財調査室 室長

佐藤 浩司 Kouji Satou

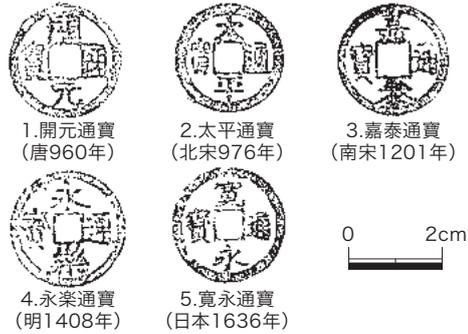


図1 中国銭(1~4)と寛永通寶(5)の拓本
(小倉城二ノ丸家老屋敷跡出土ほか)

銭貨が描く社会と暮らし

遺跡を発掘すると時々、銅製の丸いお金が出土することがあります。考古学ではそれを「銭貨」と呼びますが、それらは直径が2・3センチメートルほど、今の十円玉くらいの大きさで中央に方形の孔が開いています。土に埋まった状態で見つかるため、注意しないと見逃す可能性もあります。しかし、たいていは割れた土の間に輪郭の一部が覗いていたり、青く錆びた表面がスタンプ状に土に残っていたりするので、確認できます。

最初に銭貨を発掘したときは、なぜこんな大事なものが土に埋もれているのか、その意味が分かりませんでした。しかし、いろいろ調べてみると、誰かが不注意で落としたりした銭貨だけでなく、故意に埋められた銭貨(写真1)や、おまじないやおまつりごとに使われる銭貨、ばらまかれた銭貨、亡くなった人とともにお墓に入れられる銭貨など、その使われ方はさまざまです。銭形平次は悪人に投げ付けるのに銭貨(寛永通寶/図1の5)を利用しました。

お金といえば幼いころ、五円玉や十円玉を道端で拾い喜んだものの、警察に届けようかどうかと真剣に悩んだことを



写真1 中国銭が94枚ずつ束ねられていた(室町遺跡出土)

思い出しました。そもそも銭貨は、経済的機能を持ち、商品獲得の手段として用いられるもので、古代世界では貝類、牛、石、布などが物品貨幣として登場しました。日本では中国唐の時代の律令制度を導入する過程で銭貨の製造も開始され、7世紀末の「富本銭」を皮切りに、「和同開珎」をはじめ皇朝十二銭が奈良〜平安時代に造られました。律令体制の崩壊や流通経済の行きづまりなどから、その生産が中止されました。

しかし、中世になると商業活動の隆盛や中国商人の来航などにより、博多を中心とする都市部などでは、宋銭、元銭、明銭が大量に日本に流通しはじめました(図1の1~4)。貨幣経済は農村部にも浸透しはじめ、中世の遺跡を発掘すれば1、2枚は必ず見つかることも分かってきました。

そして、銭貨の出土は別の意味で大きな発掘成果をもたらしたのです。つまり、銭貨が出土することによって、それが最初に造られた年代(初鑄年)が判明するため、同じ土層から見つかった土器や陶磁器、木製品や人骨などの年代をある程度は推測できるという利点です。しかし、その銭貨が長い間使われ続けていれば、他の遺物との同時性はだんだん薄れていきます。

今、あなたの財布には何年製造の硬貨が入っていますか。私の財布にあった21枚の硬貨は1963(昭和38)年の一円玉から2015(平成27)年の百円玉が含まれていました。ところが、今年は2018(平成30)年です。ですから、発掘調査で土中から一緒に出土した銭貨でも55年以上の年代幅が存在します。銭貨が造られ、使われ、役割を終えて新しい銭貨と入れ替わっていくのは、使用や破損の頻度や製造量など社会的要因に左右される部分が少なくない、ということですね。

江戸時代のお墓からは、しばしば「寛永通寶」という銭貨が6枚出土します。三途の川の渡し賃を死者に持たせてあの世で成仏できるように、と願う習俗で、この銭貨を「六道銭」と呼

〈埋蔵文化財の展示案内〉

- ・北九州市立埋蔵文化財センター(小倉北区金田1の1の3 093(582)0941)
北九州市を掘る(89)『城下町小倉』から「軍都小倉」へ—小倉城御用屋敷跡の調査から—小倉城御用屋敷跡から出土した江戸時代~近代の瓦、煉瓦、陶磁器など45点を展示
常設展もあり
【入館料】無料 【開催期間】4月24日(火)~8月26日(日)まで
【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
※毎週月曜日(休日の場合はその翌日)休館
- ・黒崎歴史ふれあい館(八幡西区黒崎3の15の3黒崎駅横コムシティ1F)
常設展開催中/『城下町から宿場町へ~出土品が語る黒崎の歴史と文化~』
『シュガーロード・発掘物語』
【入館料】無料
【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)※年中無休

んでいます(図1の5)。小倉城下町の調査でも多数の副葬例が見つかっていますが、銭貨の役割ってさまざまですね。

発掘調査で出土する銭貨はそのほとんどに文字が記されていることにより、製造年代や製造地、また成分の違いから来る需要と供給の関係、中国本土での流通事情などとともに、「使用の場」を復元するのにも多くの情報を身にとっているのです。

こうした意味でもお金は大切にしたいですね。

※参考文献
小畑弘巳「IV都市の暮らし 銭貨」中世都市博多を掘る海鳥社 2008年
櫻木晋「貨幣考古学の世界」考古調査ハンドブック15 ニューサイエンス社 2015年

このコーナーの次回掲載予定は7月10日(土)

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 専門研究員

表 智之 Tomoyuki Omote



木原敏江『摩利と新吾』より「二重奏」 ©木原敏江

「木原敏江原画展」開催中 繊細かつ鮮烈な色彩を間近で

現在、全国には「漫画」をテーマとする文化施設が70カ所以上もあり、多くはそれぞれの切り口で展覧会を開催しています。それ以外にも、美術館などで漫画の展覧会が開催されることも近年とみに増えています。

漫画の展覧会は通常「原画展」の形で開催されます。実はこれ、あらためて考えると少々奇妙なことです。日本の漫画の主流は雑誌に連載される長編作品ですから、毎回数十ページのエピソードが積み重なって作品が出来ています。しかし、その全てを展示室に展示できるわけではありません。したがって漫画の原画展は、作品の一部しか鑑賞で

きないわけで、「だったら家で単行本を読んでいた方がいい」と言われても不思議はないのです。

作品の一部でしかなく、せりふが鉛筆書きだったりして「完成品」とは言い難い「原画」を、なぜミュージアムまで出かけて、お金を払ってまで見るのか？ その答えはいくつかありますが、今回は「繊細で鮮烈な色彩を堪能するため」とお答えしたいと思います。

特に少女漫画に顕著なのですが、雑誌のカラーページや単行本のカバーなど、漫画家が手掛けるカラーのイラストレーションは、描法や画材に工夫をこらした繊細な仕上がりのものが多くあります。カラーインキをにじませて複雑なグラデーションを描く。白絵の具で小さな点を散らし、まばゆい光の輝きを表現する。SFやファンタジーなど非現実の世界を描くために、自然にはない色合いを創り出す。さまざまな創意工夫がそこには詰まっています。

しかし残念なことに、雑誌や単行本の印刷された紙面では、本来の色合いが再現できないこ



「木原敏江原画展」会場風景

とが多いのです。画集の場合などは、綿密な色調整を施して十全な再現を期しますが、そんな機会はごく一部。心血を注ぎ込んだ色彩を読者にそのまま届けられないことにイラストレーションを感じている漫画家は多いのです。

現在、漫画ミュージアムでは、5階の企画展示室で「萩尾望都SF原画展 宇宙にあそび、異世界にはばたく」を5月20日まで、6階の「あしたのギャラリー」で「木原敏江原画展」を5月31日まで開催中です。どちらもカラー原画を主体とした展覧会ですが、特に木原敏江については、原画の展示はほぼ初めてという、大変貴重な機会となっています。

木原と萩尾は年齢が近く、デビューも同じ1969年。70年代に少女漫画の表現の幅を大きく広げ、新たな可能性を切り拓

いた二人は、プライベートでも親交があり、その縁もあって、ほぼ同じ会期での連動開催が今回実現しました。

木原が描く世界は、その華麗さが最大の特徴です。少女漫画ならではの美男美女の表現を、木原はさらに磨き上げ、壮大でロマンチックな物語と共に、読者を魅了しつづけています。今回の原画展では、『摩利と新吾』や『アンジェリク』、『夢の碑』シリーズなど、代表的な人気作品を中心に、カラー原画60点とモノクロ原画8点の計68点をご覧いただけます。繊細かつ鮮烈な色彩を間近で鑑賞し、木原敏江の華麗な作品世界に没入できるこの機会を、どうかお見逃しなく！

Information

木原敏江 原画展

【会場】北九州市漫画ミュージアム「あしたのギャラリー」
(あるあるCity6F)

【開催期間】3月24日(土)～5月31日(木)

※4月25日(水)より一部作品を展示替え

【開館時間】午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)

【休館日】毎週火曜日(ただし5月1日は開館)

【入館料】一般400円 中高生200円 小学生100円

※小学生未満無料 ※萩尾望都SF原画展とのセット割引あり

※詳しくは北九州市漫画ミュージアムのホームページをご覧ください

<http://www.ktqmm.jp/>

【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

小松健一郎 Kenichiro Komatsu

森山安英 解体と再生

北九州市立美術館本館では、
展覧会「森山安英 解体と再生」
を開催します。

森山安英は1936(昭和11)
年、八幡市(現・北九州市八幡
東区)に生まれました。山口県
に疎開していた時期と佐賀大学
に通っていた2年半ほどを除け
ば、生涯、北九州市を拠点に活
動し続けています。

1950〜60年代、福岡県内
にも八幡市美術工芸館(のち北
九州市立八幡美術館と改称)や
福岡県文化会館が開館し、地元
作家による自主的な活動の場と
なりました。68年に森山も、先
行する前衛美術グループ(九州
派)の強い影響を受けながら
〈ZELLE〉(〈集団蜘蛛〉)を結成
し、これら2館で開催された展
覧会に参加するようになります。
まもなく3人のメンバーに少数
精鋭化されると、既存の美術団
体や権威だけでなく、同時代の
前衛運動をも標的とし、あらゆる
芸術表現を否定する過激なハ
プニングを繰り返しました。

その後森山は、自らをも含む



図1 《光ノ表面トシテノ銀色 17-3》
1994年 北九州市立美術館蔵



図2 《非在のオブジェ 11》
1997年 作家蔵

芸術を徹底的に否定した過去か
ら、およそ15年間、ほとんど公
の場に姿を見せることはありません
でした。しかし、87年に制
作を再開すると、翌88年から銀
色の絵画作品を発表し始めま
す。《アルミナ頌》《光ノ表面
トシテノ銀色》のシリーズは、
アルミの粉を顔料とする銀絵の
具をキャンバス上に流し込むこ
とで画面を覆っています。筆で
何らかのイメージやかたちを描
くのではなく、銀絵の具という
物質そのもの、あるいはそれが
光を反射するという現象自体を
提示したその作品は、「絵とは
何か」「描くとは何か」を問い
直すものでした。

本展は、1987年から30年
にわたって制作された絵画シリ
ーズのすべてを一堂に会する初
めての機会です。絵画作品およ
そ180点と〈集団蜘蛛〉時代
の作品や資料を併せて展示する
ことで、北九州の地で「絵画と

になりました。
銀絵の具による絵画の徹底的
解体に区切りをつけた2001
年以降には、たびたび「普通の
絵が描きたい」と口にするよ
うになります。その言葉の通り、
《光ノ遠近法ニヨル連作》(図
3)では西洋美術の伝統である
遠近法、《幸福の容器》(図4)
ではこれまで見られなかった線
描と色彩表現に挑戦しています。
近作は、自由な筆致と豊かな色
彩がますます顕著となり、絵画
への肯定性に溢れています。ま
た、初公開となる最新シリーズ
《窓》では、写真家・石内都の
作品を引用した具象画も手掛け
ています。



図3 《光ノ遠近法ニヨル連作 63》2008年



図4 《幸福の容器 04》2011年

は何か」を問い続けてきた森山
の全貌に迫ります。また、会期
中の6月10日(日)には映画
『MORIYAMA 集団蜘蛛・森
山安英インタビュー』を上映し、
監督の宮川敬一(GALLERY
SOAP主宰)と森山安英のトー
クを開催します。ぜひこちらも
ご参加ください。

Information

森山安英 解体と再生

【会場】北九州市立美術館本館
【会期】5月19日(土)〜7月1日(日)
【開館時間】午前9時30分〜午後5時30分
(入館は午後5時まで)

【観覧料】一般1100(900)円 高大生600(400)円
小中生400(300)円

※()内は20名以上の団体料金

※障害者手帳提示の方は無料

年長者施設利用証(北九州市交付のもの)提示の
方は2割減免

【お問合せ】093(882)7777



前列左から川上委員、絹谷さん、小暮さん、井上委員、角田委員



第4回林芙美子文学賞

北九州ゆかりの作家・林芙美子にちなみ、本市の文学的土壌を全国に発信するとともに、新たな文学の才能を発掘するという目的で平成26年度に創設した林芙美子文学賞は、今回で4回目を迎えました。

今回は、国内外より、484編の応募がありました。前回の応募数（628編）には及びませんでした。幅広い年齢層から、確かな筆力とバイタリティー溢れる作品が多く集まりました。最も応募作品数が多かったのは東京都の88編、以下、福岡県の64編（内、北九州市29編）、神奈川県40編でした。

この文学賞は、2回目以降、男性の応募者数が女性の応募者数を上回っていますが、最終候補5編には、女性が多数残るという状況が続いています。

また、近年では、応募者の中には、他の文学賞の受賞者や最終候補に残った方もおり、この文学賞の名前が、作家を目指している方に浸透しつつあることを示しています。

3次にわたる事前選考を経た後、1月29日に東京都内で、選考委員の井上荒野さん、角田光代さん、川上未映子さんによる

最終選考会が開かれました。

選考会では大変熱心な議論が行われ、最終候補作品5編から小暮夕紀子さん（岡山市在住）の「タイガー理髪店心中」が大賞に、絹谷朱美さん（東京都稲城市在住）の「光路」が佳作に選ばれました。

表彰式は、2月24日、北九州芸術劇場で行われ、北橋健治市長より、受賞されたお二人に賞状、表彰楯、副賞目録などが贈られました。

大賞受賞の小暮さんは、「書くことは喜びとともに苦しみもある。これからさらに嬉しいことと苦しいことがあると思うが、生涯書くことをやめることはあり得ないので、しっかりと喜び、しっかりと苦しみながら歩んでいきたい」と、喜びと抱負を語っていました。

この作品は、老夫婦が営む理髪店が舞台。妻の認知症発症をきっかけに、寄り添ってきた夫婦の関係がグクシヤクしてしまふ様が描かれています。

佳作を受賞した「光路」は、複雑な環境で育った少女と周囲の人たちとの人間模様を描いた作品です。

絹谷さんは、「北九州から始

まる旅がいくつもの自分を乗り越え、思いもつかない場所へ、見たこともない風景へ導いてくれたと言えるように書き続けた」と、お二人とも書き続けていく決意を語りました。

表彰式で行われた、選考委員による選評では、最終候補作品の印象や受賞作を選んだ決め手、また、お三方の小説観や今後、この文学賞でどんな作品が読みたいかというところまで話が及び、30分という短い時間ながら、大変密度の高いトークとなりました。

大賞作品について、「新人の小説はすぐに、筋を書くこととする。筋に都合良く人間が動かされていく。（大賞作品は）どこにもいない老人とその妻が書かれていて、物語を引っ張っていく。そこが一番評価できた」と選考委員の先生方からご講評いただきました。

今回の受賞を、今後の創作の糧にして、さらに素晴らしい作品を世に送ることを期待しています。

表彰式後は、選考委員の角田光代さんによる記念講演が行われました。「小説を書くこと、古典を訳すこと」と題して行われた講演では、角田さんが現代語訳に取り組んでいる源氏物語について、「時代によって読み手が入れ替わり、支え続けてい

る。千年続いているのは読み手の力だ」と解説し、約3000人の来場者は聴き入るとともに、たいへん充実した時間を過ごしました。

受賞作品は、3月17日発売の小説トリッパー春季号に掲載されました。



表彰式での選評

Information

北九州市立文学館
北九州市小倉北区内4の1

【開館時間】午前9時30分～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日休館)

【観覧料】

一般200円 中高生100円 小学生50円
(年間パスポート)

一般400円 中高生200円 小学生100円

【お問合せ】093(571)1505

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

北九州市を「創る」

2018年2月号の雑誌『田舎暮らしの本』（宝島社）の企画「2018年版『住みたい田舎』ベストランキング」で北九州市が第1位となり、メディアで話題になったのをご存じの方も多いかと思う。しかも、総合部門、シニア世代部門と、2部門での1位獲得だ。

理由としては、医療や介護施設、移住者支援の充実があげられている。しかも、昨年度もシニア部門で第2位を獲得した実績があり、今年突然の高評価、という訳ではないのだ。こういうニューズは改めて、北九州という土地のことを考えるきっかけをくれる。そういえば、公演のために北九州を訪れる国内外のキャンパーの人たちも、海の幸、山の幸の豊かさや、住民の温かさを褒めていた。その土地に長く住んでいると、ついつい、その「良いところ」に鈍感になってしまうのかもしれない。

演劇もまた、そんな「土地へのまなざし」を刺激することができる。もう15年ほど前になるが、北九州芸術劇場の学芸事業で『ドラマ創作工房』という企画に関わらせてもらったことがある。拠点となる「街」を決め、一般募集で集まった参加者がそこを歩き、住民にインタビューし、そこから生まれたイメージ

で劇遊びをする。それを最終的に一つの物語にまとめて発表するというもの。03年から07年まで、「板櫃川」「陣山市場」「曽根干潟の間島」「鞘ヶ谷の蛭」「若戸大橋」をモチーフにした5本の作品が誕生した。今でもその場所を通ると懐かしい気持ちになる、貴重な体験だった。

12年度から始まった北九州芸術劇場の企画『密・北九州の記憶』は、市内在住の高齢者に話を聞き、その人の「記憶」を演劇作品として立体化するというものである。『ドラマ創作工房』はあくまでも土地から「物語の種」をもらうというコンセプトであったのに対し、こちらは、その人の思い出を演劇という形で残していくという試みだ。北九州芸術劇場のホームページには実際に上演された戯曲がアップされていて、自由に読めるようになっていて、かなりなボリュームのその戯曲が、まさに



ブルーエゴナク×スタヂオタンガ
『巨過市場で観る演劇』チラシ

「記憶」が大切にしまわれた宝箱のような気がしてくる。

3月、巨過市場でも、その土地の空気を演劇にしよう、という試みが行われた。ブルーエゴナク×スタヂオタンガレパトリイ公演『巨過市場で観る演劇』（3月23日〜31日/スタヂオタンガ）だ。

「お芝居で北九州の生活文化を垣間見る」というコンセプトで、巨過市場の店舗取材して創作された短編2作品、『ぶいぶいくじら、どこ食べる』（作…泊篤志（飛ぶ劇場）/構成…演出…穴迫信一（ブルーエゴナク））、『ひとりひとりときどきもうひとり』（作…守田慎之介（演劇関係いすど校舎）/構成・演出…穴迫信一）、そして、17年6月に、レパートリー公演として制作した『記念の歌』（作・演出…穴迫



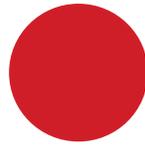
劇団青春座
『零のサムライ～松本零士物語』チラシ

信一）の3本立ての上演。いつもは用がなければ足早に通り過ぎる市場を、少しゆっくり歩いてみようという気にさせてくれる、興味深い企画だった。さて、今月、「郷土シリーズ」として北九州を描き続けている劇団青春座の231回公演が行われる。『零のサムライ』松本零士物語（作…柏田道夫/演出…馬淵理麻/5月26日・27日/北九州芸術劇場中劇場）だ。小学校3年生から高校卒業まで北九州市で暮らしたことが彼の作品にどう影響しているのか。この作品にもまた、かつての北九州市の姿が見られるかもしれないと期待している。

「街」には物語が満ち溢れている。そこに目をこらせば、平凡な日々が少し「劇的」に変化する。街を描いた作品は私たちにそれを気付かせてくれる。

日本遺産とは？

北九州市市民文化スポーツ局文化企画課



JAPAN HERITAGE

日本遺産

Cul 特集Cul 61



関門海峡

みなさんは「日本遺産」とは何かご存じですか？

「富士山」などの「世界遺産」はテレビや新聞などでよく取り上げられ耳にしたことがあると思いますが、「日本遺産」はあまり聞いたことがないのではないのでしょうか。

世界遺産や国宝、重要文化財は、城や寺、神社など文化財そのものに対して歴史的な価値や美術的な価値などが認められるものですが、日本遺産は、その地域にある文化財の歴史や特色などを結び付け、全体を物語にし、その魅力を認め発信する試みです。

2020年、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、海外からたくさんの観光客が日本を訪れることが予想されます。日本遺産は、日本独自の歴史や伝統に魅力を感じている海外の人たちに対して、東京だけではなく全国各地の文化的魅力を伝えることが目的で、文化庁では日本中で100件をめどに日本遺産を認定することとなっています。

日本遺産「関門ノスタルジック海峽」とは？

2017（平成29）年に北九州市と下関市で関門海峡地域にある建造物などの42の構成文化財をテーマとしたストーリー「関

門ノスタルジック海峽」を文化庁に申請し、17年4月28日に日本遺産に認定されました。

認定されたストーリーの概要

※申請書から抜粋

古来より陸上・海上交通の要衝であった関門地域は、幕末の下関戦争を契機とした下関・門司両港の開港以降、海峡の出入口には双子の洋式灯台が設置され、沿岸部には重厚な近代建築が続々と建設された。

狭い海峡を外国船が行き交う景観の中、日本が近代国家建設へ向け躍動した時代のレトロな建造物群が、時が停止したかのように現在も残されている。

渡船や海底トンネルを使って両岸を巡れば、まるで映画のワンシーンに紛れ込んだような、ノスタルジックな街並みに出会うことができる。



旧門司三井倶楽部
構成文化財42件から抜粋



旧古河鉱業若松ビル
構成文化財42件から抜粋

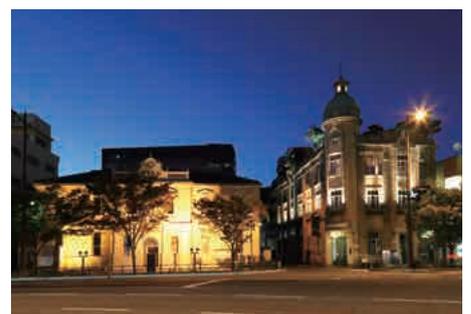
日本遺産「関門ノスタルジック海峽」の魅力

「関門ノスタルジック海峽」では、まるで映画のワンシーンのような街並みが残る建物などの風景を、現在の関門地域の魅力としてアピールしています。

また、明治・大正時代の街の発展とともに広まった伝統的な文化である「フグ料理」や「バナナの叩き売り」、下関の陸路の象徴であった下関駅に由来する「下関駅の振鈴」などが日本遺産の構成文化財の一部として含まれていることも、面白いところといえます。

日本遺産「関門ノスタルジック海峽」のこれから

現在、郷土の宝である「関門海峡」の魅力を外へ発信すると同時に、自治体や地域、官民



下関南部町郵便局庁舎・旧秋田商会ビル
構成文化財42件から抜粋

の壁を越えた新たな「関門連携」を創出することを目的として「関門海峡日本遺産協議会」が立ち上がり、さまざまな取り組みを実施しています。今後の日本遺産「関門ノスタルジック海峽」にどうぞ、ご期待ください。

Information

【お問合せ】北九州市市民文化スポーツ局文化企画課
093(582)2391

FACEBOOKで情報発信しています
<https://www.facebook.com/kannmon.nostalgic/>

公式ホームページを開設しました
<https://japanheritage-kannmon.jp/>



かるかる CulCul

Culture&Cultivate

特集
日本遺産とは?
演劇 | 演劇の街は、いま
文芸 | ようこそ文学館へ
美術 | 美術館へ行こう!
漫画 | 漫画と北九州
埋蔵文化財 | 遺跡からのメッセージ
音楽 | いろはにぴあの

2018
May
5
Vol.61



門司港駅
国指定重要文化財(門司区)〈画:西川幸夫〉